

文部科学省後援  
毛筆書写技能検定

# 合否通知書のリニューアルと 規定違反の概要

令和6年度



一般財団法人  
日本書写技能検定協会

毛筆書写技能検定  
合否通知書

大幅

令和6年度よりリニューアル

令和6年度第1回の検定試験より、合否通知書のデザインが一新されました。

注目していただきたいのは、中段にある「実技問題判定内容」です。このパートでは、左部に受験した級の実技出題内容と観点が示され、右部には受験者の到達度がレーダーチャート形式で記載されます。

以前の合否通知では、相対的に点数が低かった問題の問題番号が表示されるに留まっていたのですが、今回の変更では、すべての問題でどの程度の到達度であるのかが一目でわかるようになりました。

また、成績の良い受験者には上位の級へのステップアップを促すことで、さらに受験者の「やる気」をお手伝いいたします。

テスト

書写 太郎 様

合否通知書在中

令和6年度 第1回 文部科学省後援 毛筆書写技能検定試験

検定問題人  
日本書写技能検定協会

令和6年度 第1回 文部科学省後援毛筆書写技能検定試験 実技のあなたの合否は厳正なる審査の結果、下記のとおり決定しました。

合否通知書・判定内容

受験者情報	
種別	毛筆書写技能検定
受験級	2級
受験検査科 受験番号	48999-M02001
氏名	書写 太郎

**あなたの合否結果**

不合格ただし理論のみ合格

【毛筆書写技能検定2級の实技出題内容と観点】

問題番号	判定内容
第1問 漢字(形)	● 書法は、字の大きさや向きを正しく書けているか。 ○ 行間は、字の大きさや向きを正しく、正確に書けているか。 ○ 文字の大きさや向き、適切な位置に正確に書けているか。 ○ 適切な高さで、書きよくなっているか。
第2問 漢字(形)	● 行間を、統一の幅を確保して書けているか。 ○ 筆の運びや筆の動きを、正確に書けているか。 ○ 筆の運びや筆の動きを、正確に書けているか。 ○ 筆の運びや筆の動きを、正確に書けているか。
第3問 漢字(形)	● 行間を、統一の幅を確保して書けているか。 ○ 筆の運びや筆の動きを、正確に書けているか。 ○ 筆の運びや筆の動きを、正確に書けているか。 ○ 筆の運びや筆の動きを、正確に書けているか。
第4問 漢字(形)	● 行間を、統一の幅を確保して書けているか。 ○ 筆の運びや筆の動きを、正確に書けているか。 ○ 筆の運びや筆の動きを、正確に書けているか。 ○ 筆の運びや筆の動きを、正確に書けているか。
第5問 漢字(形)	● 行間を、統一の幅を確保して書けているか。 ○ 筆の運びや筆の動きを、正確に書けているか。 ○ 筆の運びや筆の動きを、正確に書けているか。 ○ 筆の運びや筆の動きを、正確に書けているか。
第6問 漢字(形)	● 行間を、統一の幅を確保して書けているか。 ○ 筆の運びや筆の動きを、正確に書けているか。 ○ 筆の運びや筆の動きを、正確に書けているか。 ○ 筆の運びや筆の動きを、正確に書けているか。

【実技各観点の到達度チャート】

● あなたの判定ライン  
■ 当該級の合格ライン

【理論問題 判定内容】

第7問 田字格・書写体	● 田字格の書き方、書き順が正しいか。 ○ 田字格の書き方、書き順が正しいか。 ○ 田字格の書き方、書き順が正しいか。
第8問 筆順・平仮名字体・書写体	● 筆順の書き方、書き順が正しいか。 ○ 筆順の書き方、書き順が正しいか。 ○ 筆順の書き方、書き順が正しいか。
第9問 漢字の編纂	● 漢字の編纂の書き方、書き順が正しいか。 ○ 漢字の編纂の書き方、書き順が正しいか。 ○ 漢字の編纂の書き方、書き順が正しいか。
第10問 漢字の字体	● 漢字の編纂の書き方、書き順が正しいか。 ○ 漢字の編纂の書き方、書き順が正しいか。 ○ 漢字の編纂の書き方、書き順が正しいか。

● あなたの判定ライン  
■ 当該級の合格ライン

団体コード 48999

規定違反とは？

規定違反は「1」と表示されます

レーダーチャートでは、青色で示された受験者の結果（あなたの判定ライン）と赤線で示された当該級の合格ラインを比較し、どの程度の到達度であるかを表示します。

この時、「出題意図に反する解答」があった場合には、図2のように、「規定違反または大幅な減点」として、レーダーチャート上の「1」のラインで示されます。図2のレーダーチャートでは、第1問と第3問に規定違反があることがわかります。

この「規定違反」については、各出題によって該当する行為が定められています。規定違反となった問題が1問でもあると合格が難しくなります。必ず確認し、試験の際には規定違反にならないように答案を作成するようにしましょう。

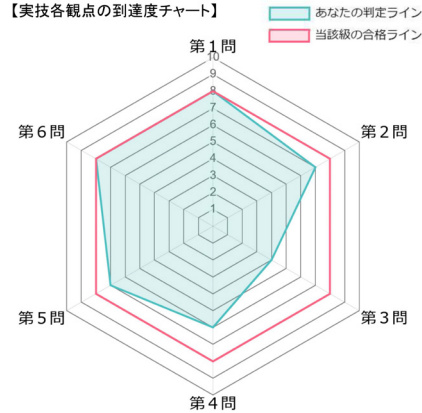


図1

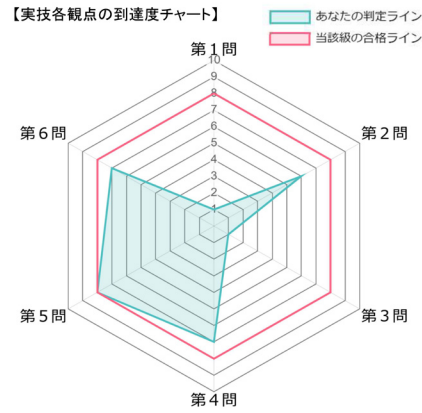
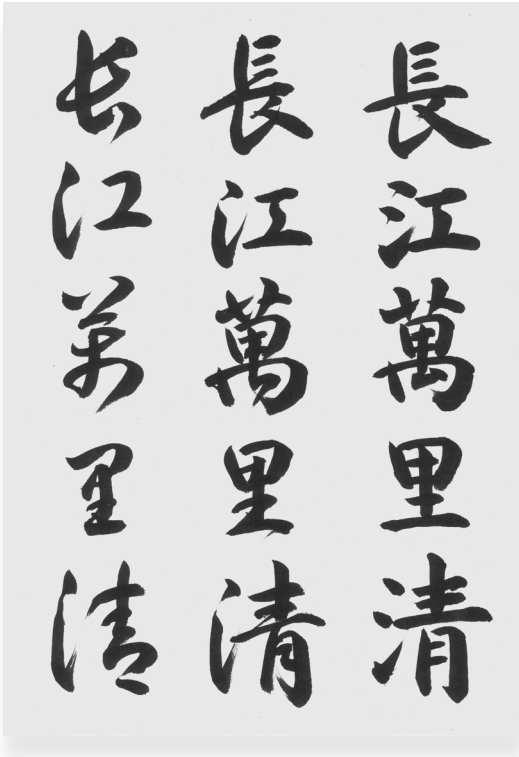


図2

## 「漢字」で求める技能と対象

### 解答例

参考例：1級第1問



### 求める技能

「漢字」の問題では、各級、指定された書体で半紙に体裁よく書きます。ここでは、各書体を正しく、整えて、美しく表現することが重要になります。また、半紙の天地左右に余白が取れており、文字の中心が揃っているかなどに注意し、墨の濃度も適切にしましょう。また、1級から4級の問題では、文字同士の間余白の取り方にも注意が必要です。

文字数や指定される書体は、級によって異なります。指定された書体以外で書くと規定違反となりますので注意しましょう。

### 対象級位

	出題	字数	書体
1級	第1問	各5字	楷書・行書・草書
準1級	第1問	各4字	楷書・行書・草書
2級	第1問	各3字	楷書・行書
準2級	第1・2問	各4字	1問：楷書 2問：行書
3級	第1・2問	各4字	1問：楷書 2問：行書
4級	第1問	2字	楷書
5級	第1問	1字	楷書
6級	第1問	1字	楷書

### ココに要注意!

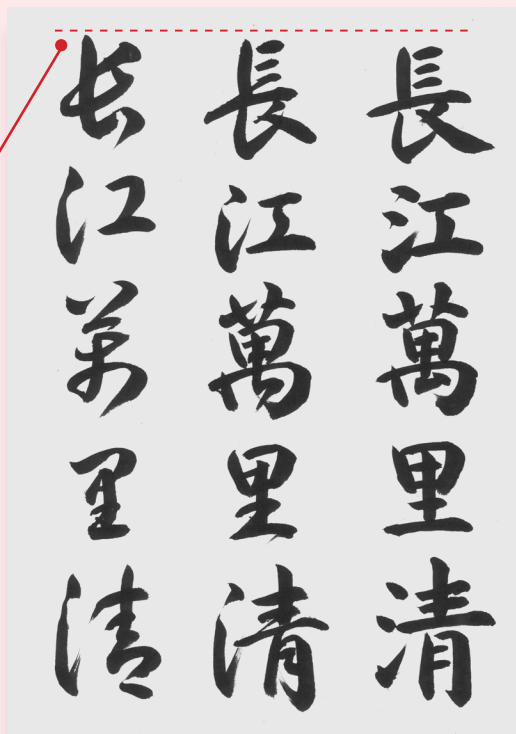
### 規定違反や減点の例

誤字や脱字がある場合、規定違反となります。(1級から4級)

毛筆以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

下書きや目印などをして書いた場合、規定違反となります。

指定された書体以外で書いた場合、規定違反となります。



一行目に楷書、二行目に行書、三行目に草書の配置で書いていない場合、規定違反となります。(1級・準1級)

一行目に楷書、二行目に行書の配置で書いていない場合、規定違反となります。(2級)

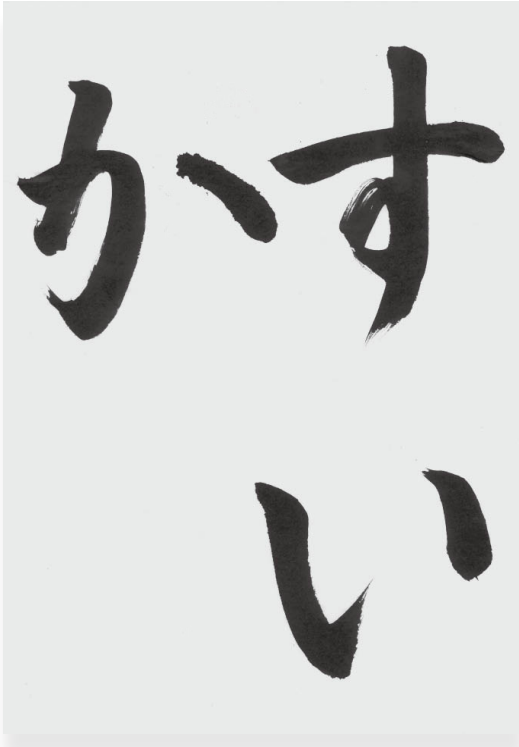
一行目に2字、二行目に2字の配置で書いていない場合、規定違反となります。(準2級・3級)

半紙の1/2以下の大きさで書いた場合、規定違反となります。(4級・5級)

## 「平仮名」で求める技能と対象

### 解答例

参考例：4級第2問



### 求める技能

「平仮名」の問題では、各級で出題された文字を半紙1枚に書きます。ここでは、筆順を理解して正しく、整えて書くことができているかが重要になります。字形に注意し、楷書に調和する平仮名の形で書くと良いでしょう。

平仮名に必要な基本的な用筆を身に付け、適切な大きさ、線の太さで書きましょう。

半紙の天地左右に余白を取り、文字の中心が揃っているかなどに注意しましょう。また、3級から4級は文字同士の間にも余白が取れているかにも注意しましょう。

### 対象級位

	出題	字数
1級	×	出題はありません
準1級	×	出題はありません
2級	×	出題はありません
準2級	×	出題はありません
3級	第3問	4字
4級	第2問	3字
5級	第2問	2字
6級	第2問	1字

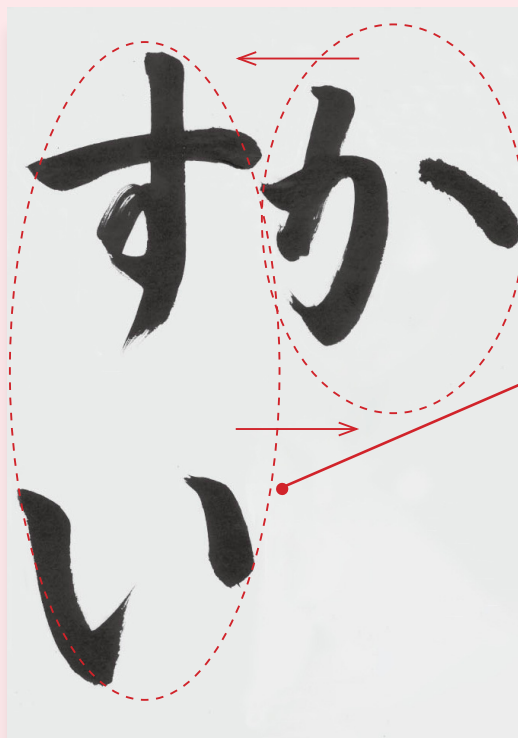
ココに要注意!

### 規定違反や減点の例

誤字や脱字がある場合、規定違反となります。(3級から5級)

毛筆以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

下書きや目印などをして書いた場合、規定違反となります。



一行目に2字、二行目に2字の配置で書いていない場合、規定違反となります。(3級)

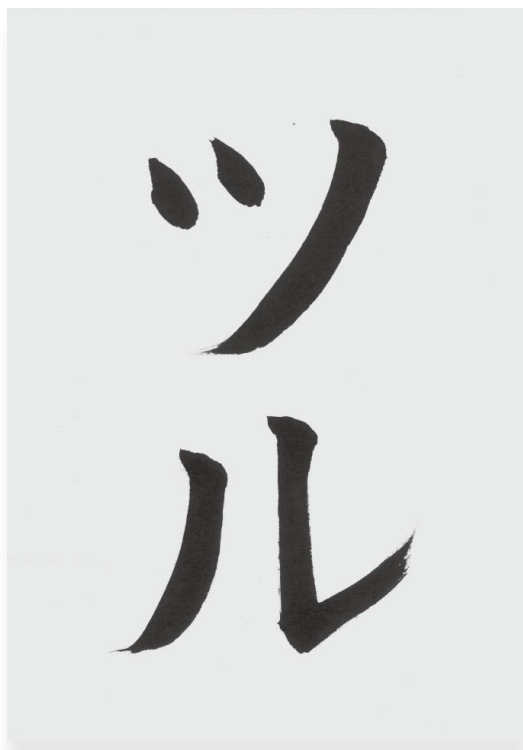
一行目に2字、二行目に1字の配置で書いていない場合、規定違反となります。(4級)

半紙の1/2以下の大きさで書いた場合、規定違反となります。(4級から6級)

## 「片仮名」で求める技能と対象

### 解答例

参考例：6級第3問



### 求める技能

「片仮名」の問題では、各級で出題された文字を半紙1枚に書きます。ここでは、筆順を理解して正しく、整えて書くことができていくかが重要になります。

半紙の天地左右、文字同士の間余白が取れていて、文字の中心が揃っているかなどに注意が必要です。また、字形や用筆にも注意し、適切な大きさ、線の太さで書きましょう。

### 対象級位

	出題	字数
1級	×	出題はありません
準1級	×	出題はありません
2級	×	出題はありません
準2級	×	出題はありません
3級	第4問	4字
4級	第3問	3字
5級	第3問	2字
6級	第3問	2字

ココに要注意!

## 規定違反や減点の例

誤字や脱字がある場合、規定違反となります。

毛筆以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

下書きや目印などをして書いた場合、規定違反となります。



一行目に2字、二行目に2字の配置で書いていない場合、規定違反となります。(3級)

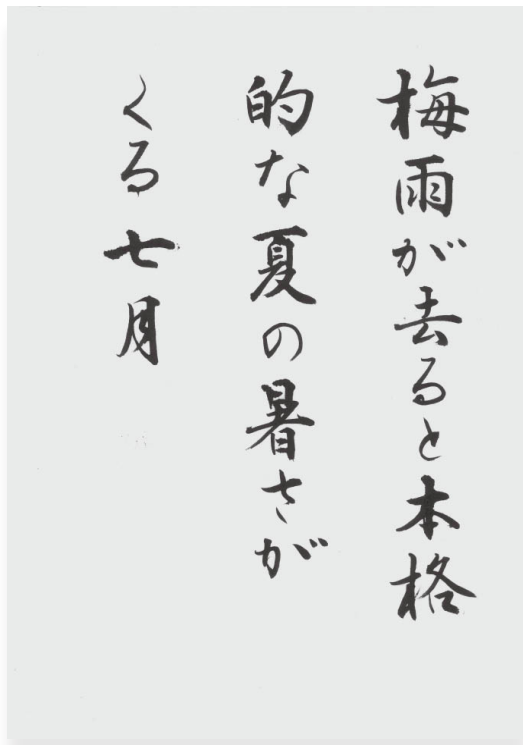
一行目に2字、二行目に1字の配置で書いていない場合、規定違反となります。(4級)

半紙の1/2以下の大きさで書いた場合、規定違反となります。(4級から6級)

## 「漢字仮名交じり文」で求める技能と対象

### 解答例

参考例：3級第5問



### 求める技能

「漢字仮名交じり文」の問題では、出題された文章を、半紙1枚に各級で指定された書体で書きます。ここでは、漢字を行書で、正しく、整えて、美しく表現できているのが求められます。

漢字と仮名の大きさや、縦方向への流れに注意しましょう。また、墨の濃度に注意し、行書と平仮名を調和させ、美しく書きましょう。

### 対象級位

	出題	字数	書体
1級	第2問	50字程度	漢字は行書、仮名は連綿でも可
準1級	第2問	50字程度	漢字は行書、仮名は連綿でも可
2級	第2問	30字程度	漢字は行書、仮名は連綿でも可
準2級	第3問	25字程度	漢字は行書、仮名は連綿でも可
3級	第5問	20字程度	漢字は行書、仮名は連綿不可
4級	×		出題はありません
5級	×		出題はありません
6級	×		出題はありません

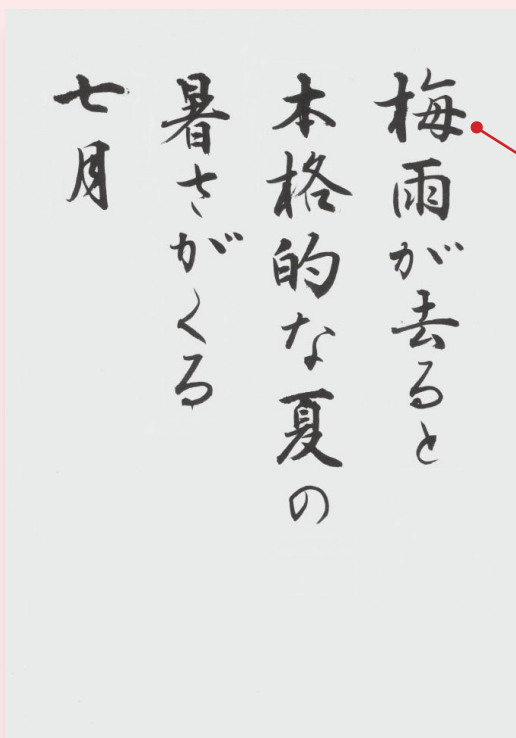
ココに要注意!

### 規定違反や減点の例

毛筆以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

下書きや目印などをして書いた場合、規定違反となります。

指定された書体以外で書いた場合、規定違反となります。



漢字と仮名を出題と変えて書いた場合、規定違反となります。(1級から準2級)

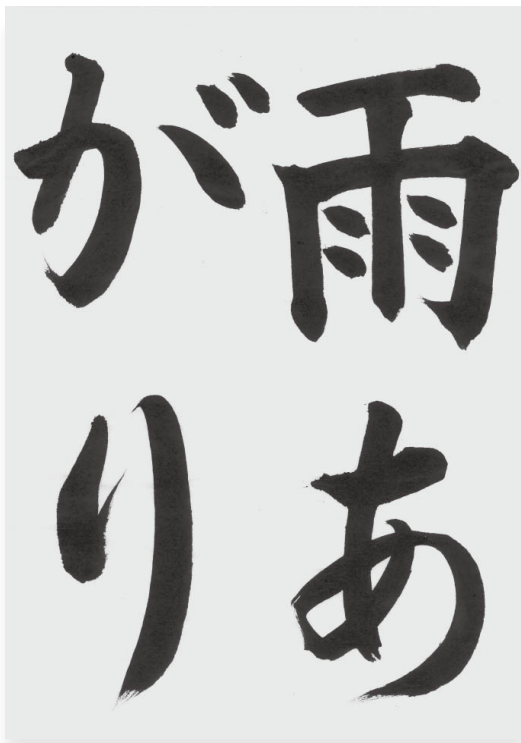
三行で書いていない場合、規定違反となります。(3級)

連綿を使用して書いた場合、規定違反となります。(3級)

## 「漢字仮名交じりの言葉」で求める技能と対象

### 解答例

参考例：5級第4問



### 求める技能

「漢字仮名交じりの言葉」の問題では、半紙1枚に出題された言葉を書きます。

半紙に適切な大きさ、線の太さ、配置で書きましょう。また、漢字及び平仮名に必要な基本的な用筆を身に付け、漢字と平仮名を正しく整えて書きましょう。

### 対象級位

	出題	字数	書体
1級	×		出題はありません
準1級	×		出題はありません
2級	×		出題はありません
準2級	×		出題はありません
3級	×		出題はありません
4級	×		出題はありません
5級	第4問	4字	漢字は楷書
6級	第4問	2字	漢字は楷書

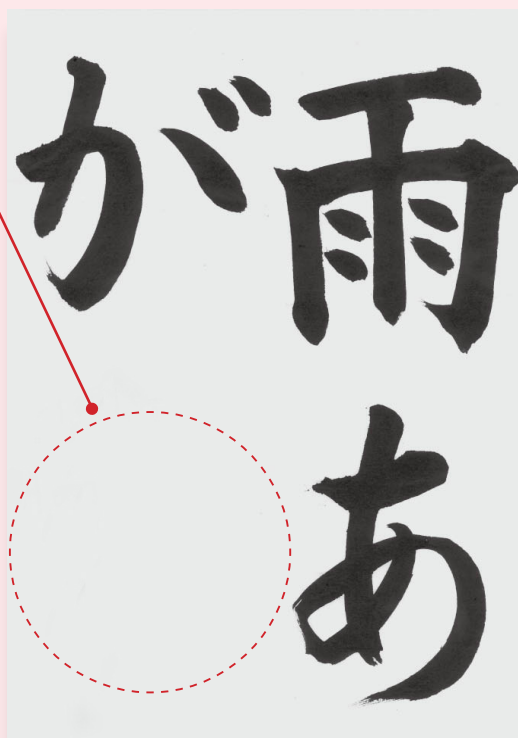
ココに要注意!

### 規定違反や減点の例

誤字や脱字がある場合、規定違反となります。

毛筆以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

下書きや目印などをして書いた場合、規定違反となります。



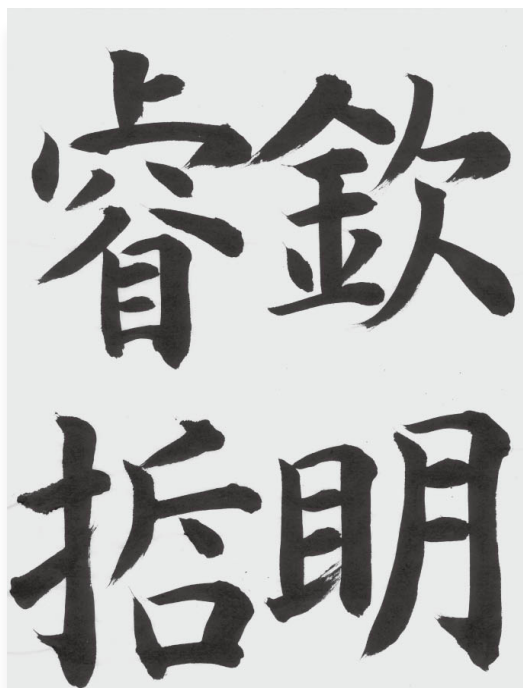
一行目に2字、二行目に2字の配置で書いていない場合、規定違反となります。(5級)

半紙の1/2以下の大きさで書いた場合、規定違反となります。

## 「漢字の臨書」で求める技能と対象

### 解答例

参考例：準2級第4問



### 求める技能

「漢字の臨書」の問題では、半紙1枚に各級で出題された古典的作品を臨書します。ここでは、作品の特徴を理解して形臨で書くことを意識しましょう。

始筆、送筆、終筆、転折などの用筆、点画の角度や字形などの概形を正確に書きましょう。また、半紙に対して、適切な文字の大きさ、配置で書き、墨の濃度にも注意しましょう。

出題される書体は級によって異なりますので2級以上では幅広く古典作品の表現を理解している必要があります。

### 対象級位

	出題	書体
1級	第3問	楷書・行書・草書・隷書のいずれか
準1級	第3問	楷書・行書・草書・隷書のいずれか
2級	第3問	楷書・行書・草書のいずれか
準2級	第4問	楷書
3級	×	出題はありません
4級	×	出題はありません
5級	×	出題はありません
6級	×	出題はありません

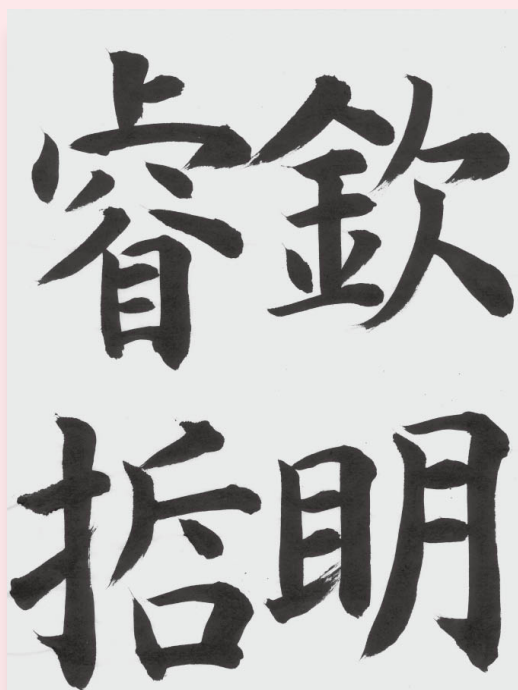
ココに要注意!

### 規定違反や減点の例

毛筆以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

下書きや目印などをして書いた場合、規定違反となります。

指定された書体以外で書いた場合、規定違反となります。



1級・準1級の隷書課題を除き、一行で書いている場合、規定違反となります。

原帖と著しく違う場合、規定違反となります。

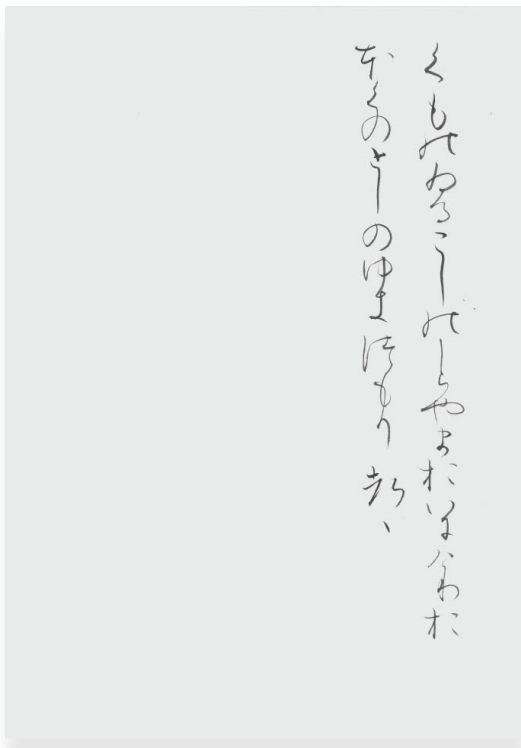
脱字がある場合、規定違反となります。



## 「仮名の臨書」で求める技能と対象

### 解答例

参考例：2級第4問



### 求める技能

「仮名の臨書」の問題では、半紙1枚の右半分に仮名の古典的作品を臨書します。ここでは、仮名の用筆や字形、線質などを正確に臨書する技術が求められます。

古筆の特徴や用筆、運筆、筆意や字形を形臨で書くことを意識して、連綿の方法や変体仮名も理解しましょう。

写し書きはせず、墨の濃度を適切にし、原帖よりやや大きめに正しく美しく臨書しましょう。

### 対象級位

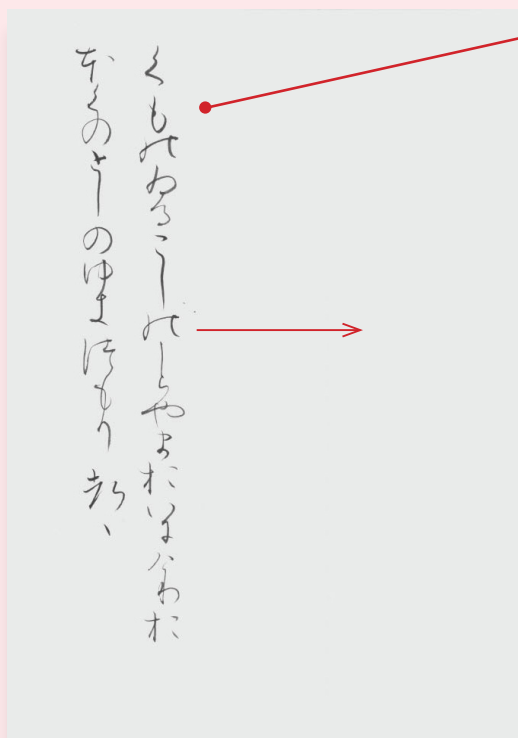
	出題	内容
1級	第4問	半紙を縦置きにして、二つに折り、右半分に二行に臨書
準1級	第4問	半紙を縦置きにして、二つに折り、右半分に二行に臨書
2級	第4問	半紙を縦置きにして、二つに折り、右半分に二行に臨書
準2級	×	出題はありません
3級	×	出題はありません
4級	×	出題はありません
5級	×	出題はありません
6級	×	出題はありません

ココに要注意!

### 規定違反や減点の例

毛筆以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

下書きや目印などをして書いた場合、規定違反となります。



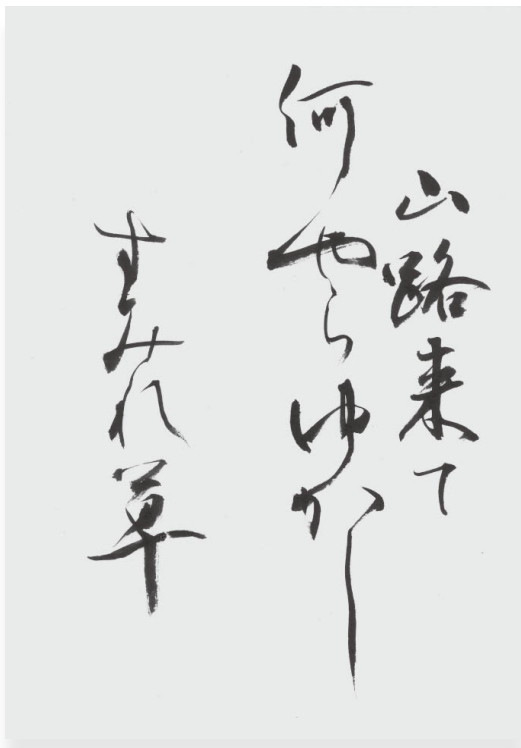
半紙の右半分に書いていない場合、規定違反となります。

原帖と同じ行数、字詰めで書いていない場合、規定違反となります。

## 「俳句を書く」で求める技能と対象

### 解答例

参考例：2級第5問



### 求める技能

「俳句を書く」の問題では、半紙1枚に俳句を二行ないし三行で体裁よく書きます。ここでは、自由作品として書体や、行数や行間、文字の大小、配置、墨継ぎ、連綿の有無など効果的に表現できているのかが求められます。

字形や余白の取り方など、全体の構成に注意しましょう。また、用筆や運筆に注意し、字形を正しく整えて美しく書きましょう。

### 対象級位

	出題	書体
1級	×	出題はありません
準1級	×	出題はありません
2級	第5問	自由
準2級	第5問	自由
3級	×	出題はありません
4級	×	出題はありません
5級	×	出題はありません
6級	×	出題はありません

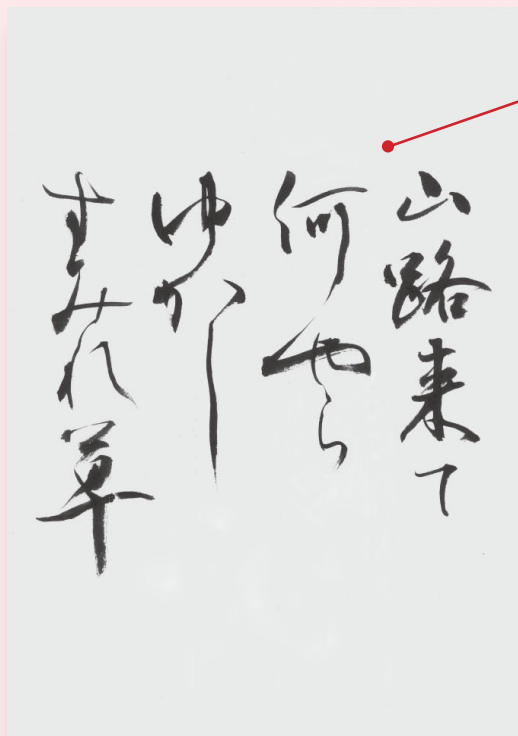
ココに要注意!

### 規定違反や減点の例

毛筆以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

下書きや目印などをして書いた場合、規定違反となります。

半紙を横にして書いた場合、規定違反となります。



一行や四行以上で書いた場合、規定違反となります。

脱字があり、出題の言葉をすべて書いていない場合、規定違反となります。

漢字と仮名を出題と変えて書いた場合、変体仮名を使用した時は規定違反となります。

# 「はがきの宛名書き」で求める技能と対象

## 解答例

参考例：準1級第5問

## 求める技能

「はがきの宛名書き」の問題では、毛筆を用い、はがき形式の用紙に書きます。字形や点画への理解と表現、文字の配置や行間、余白など、宛名書きとしての構成に注意が必要です。書体は、特に指定はありませんが、判読する目的からすれば楷書あるいはそれに近い行書で書くことがよいでしょう。

なお、郵便番号は硬筆用具を使用することが認められています。

## 対象級位

	出題	書体
1級	×	出題はありません
準1級	第5問	枠線の中に書く
2級	×	出題はありません
準2級	×	出題はありません
3級	×	出題はありません
4級	×	出題はありません
5級	×	出題はありません
6級	×	出題はありません



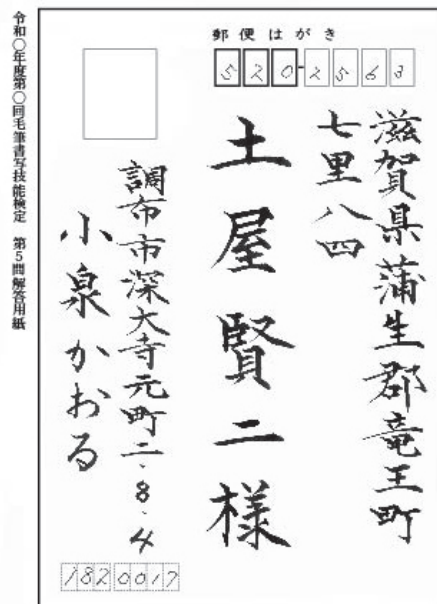
ココに要注意!

## 規定違反や減点の例

補助線、下書きをして書いた場合、規定違反となります。

毛筆以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

受取人と差出人を逆に書いた場合、規定違反となります。



誤字や脱字は減点となります。

解答用紙の枠外にはみ出して書いた場合、規定違反となります。

## 「自由作品」で求める技能と対象

### 解答例

参考例：1級第5問a



紙のサイズと使い方

半切の  
二分の一

半切

紙の向き

a・b・c	縦のみ
d	縦横自由

### 求める技能

漢字14字を自分の得意とする書体、書きぶりで書く問題です。本文を書き終えた後、落款と落款印を明示し、作品として仕上げます。用紙は画仙紙（半切：横約35cm×縦約136cm）の紙を縦あるいは縦1/2に書きます。

書体、配置や潤渇など総合的な書道の力を見る問題です。また、漢字は、旧字体・書写体に変えて書いても構いません。

### 対象級位

	出題	書体
1級	第5問	自由
準1級	×	出題はありません
2級	×	出題はありません
準2級	×	出題はありません
3級	×	出題はありません
4級	×	出題はありません
5級	×	出題はありません
6級	×	出題はありません

ココに要注意!

### 規定違反や減点の例

作品には落款を「松風書」として入れていない場合、規定違反となります。

押印の位置を赤の油性または顔料系のマーカーで□の形を書いて示していない場合、規定違反となります。

紙を横にして書いた場合、規定違反となります。



すべての書体に対して誤字は減点の対象となり、脱字は規定違反となります。

## 「自由作品」で求める技能と対象

### 解答例

参考例：1級第5問b



### 求める技能

漢字5字を自分の得意とする書体、書きぶりで書く問題です。本文を書き終えた後、落款と落款印を明示し、作品として仕上げます。用紙は画仙紙（半切：横約35cm×縦約136cm）の紙を縦あるいは縦1/2に書きます。

書体、配置や潤渇など総合的な書道の力を見る問題です。また、漢字は、旧字体・書写体に変えて書いても構いません。

### 対象級位

	出題	書体
1級	第5問	自由
準1級	×	出題はありません
2級	×	出題はありません
準2級	×	出題はありません
3級	×	出題はありません
4級	×	出題はありません
5級	×	出題はありません
6級	×	出題はありません

ココに要注意！

### 規定違反や減点の例

作品には落款を「松風書」として入れていない場合、規定違反となります。

押印の位置を赤の油性または顔料系のマーカーで□の形を書いて示していない場合、規定違反となります。

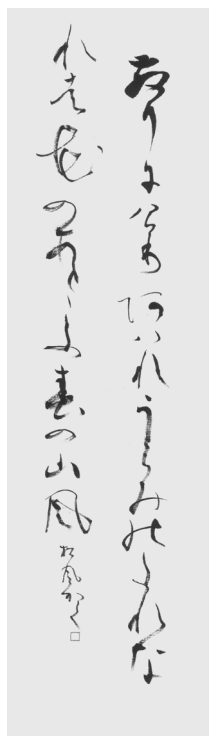
紙を横にして書いた場合、規定違反となります。



## 「自由作品」で求める技能と対象

### 解答例

参考例：1級第5問c



### 求める技能

和歌一首を自分の得意とする書きぶり、墨色で書く問題です。

上代から中世の和歌が出題されますので表題も、いわゆる仮名的表現となります。よって、2行でまとめても、散らし書きにしてもよく、また、漢字を仮名へ、仮名を漢字に変えてもよく、変体仮名を適宜交ぜて書いても結構です。

### 対象級位

	出題	書体
1級	第5問	自由
準1級	×	出題はありません
2級	×	出題はありません
準2級	×	出題はありません
3級	×	出題はありません
4級	×	出題はありません
5級	×	出題はありません
6級	×	出題はありません

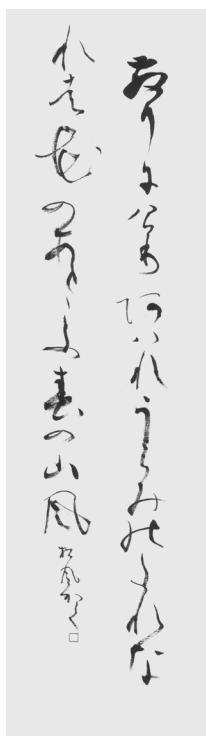
ココに要注意!

## 規定違反や減点の例

作品には落款を「松風書」または「松風かく」として入れていない場合、規定違反となります。

押印の位置を赤の油性または顔料系のマーカーで□の形を書いて示していない場合、規定違反となります。

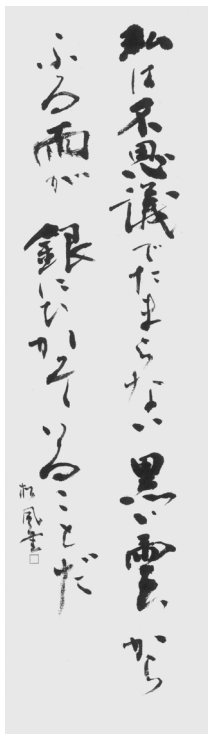
紙を横にして書いた場合、規定違反となります。



## 「自由作品」で求める技能と対象

### 解答例

参考例：1級第5問d



紙のサイズと使い方

半切の  
二分の一

半切

紙の向き

a・b・c	縦のみ
d	縦横自由

### 求める技能

明治以降の現代詩を自分の得意とする書きぶりで画仙紙（半切：横約35cm×縦約136cm）の紙に作品として仕上げる問題です。紙は縦、横どちらでもよく、縦に1/2にしても構いません。

現代詩ですので、漢字、仮名、濁音、半濁音は課題のとおりに書きます。

### 対象級位

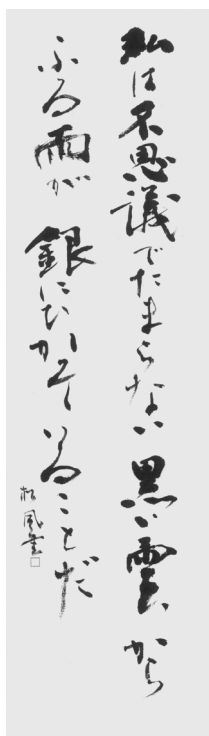
	出題	書体
1級	第5問	自由
準1級	×	出題はありません
2級	×	出題はありません
準2級	×	出題はありません
3級	×	出題はありません
4級	×	出題はありません
5級	×	出題はありません
6級	×	出題はありません

ココに要注意！

## 規定違反や減点の例

作品には落款を「松風書」または「松風かく」として入れていない場合、規定違反となります。

押印の位置を赤の油性または顔料系のマーカーで□の形を書いて示していない場合、規定違反となります。

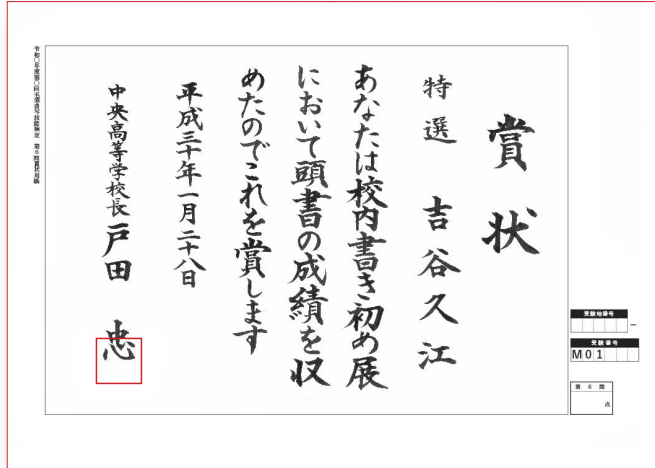


変体仮名を用いた場合、減点となります。

## 「賞状」で求める技能と対象

### 解答例

参考例：1級第6問



### 求める技能

「賞状」の問題では、配布された賞状用紙に賞状文を書くという問題です。毛筆で、用紙を横長に置いて縦書きで書きます。賞状という性質から、厳粛で重みのあるように文字の大きさ、配置、墨色などを考慮して書く必要があります。

それぞれの部分の字の大きさ、字間、行間、周囲の余白などを適切にし、かつ全体の字を最初から最後まで一貫して同じ書きぶりで書きましよう。

### 対象級位

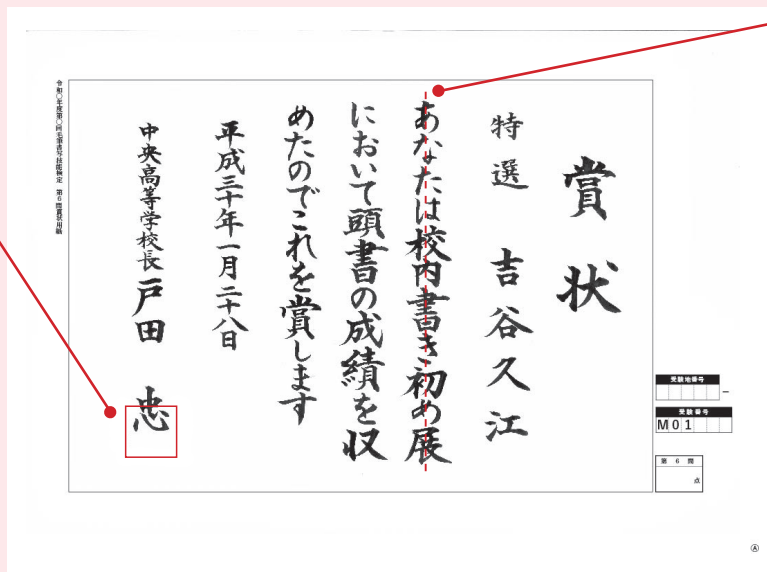
	出題	書体
1級	第6問	漢字は楷書
準1級	×	出題はありません
2級	×	出題はありません
準2級	×	出題はありません
3級	×	出題はありません
4級	×	出題はありません
5級	×	出題はありません
6級	×	出題はありません

ココに要注意!

## 規定違反や減点の例

指定された書体以外で書いた場合、規定違反となります。

印の大きさと位置を赤の油性または顔料系のマーカーで示しましょう。



補助線や目印などが消されていない場合、規定違反となります。

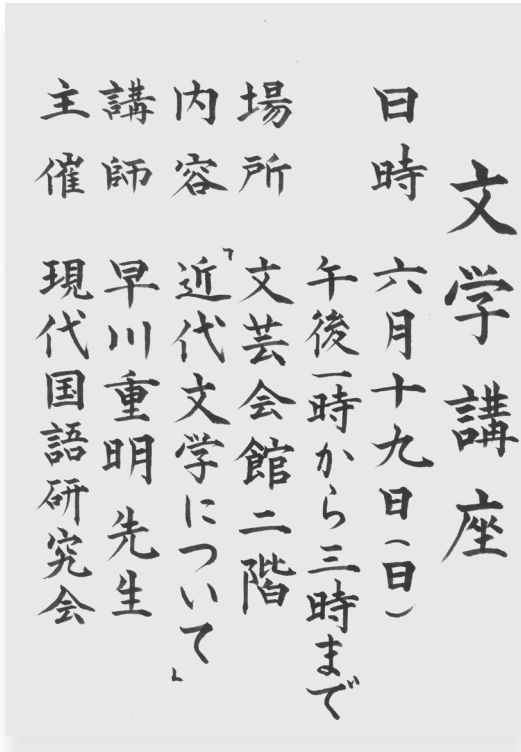
下書きをして書いた場合、規定違反となります。



## 「掲示」で求める技能と対象

### 解答例

参考例：準1級第6問



### 求める技能

準1級から準2級の「掲示」の問題では、半紙1枚に掲示を体裁よく書きます。ここでは、適切な書体（楷書か楷書に近い行書）、字形、構成で掲示を書くことができるのかが求められます。

行間や字間を適切に取ることや、墨の濃度に注意しましょう。また、用筆や運筆を正確にし、文字を正しく、整えて、美しく書きましょう。

### 対象級位

	出題	字数	書体
1級	×		出題はありません
準1級	第6問	数行	漢字は楷書、または楷書に近い行書
2級	第6問	数行	漢字は楷書、または楷書に近い行書
準2級	第6問	数行	漢字は楷書、または楷書に近い行書
3級	第6問	10字程度	漢字は楷書、または楷書に近い行書
4級	第4問	5～6字程度	漢字は楷書
5級	×		出題はありません
6級	×		出題はありません

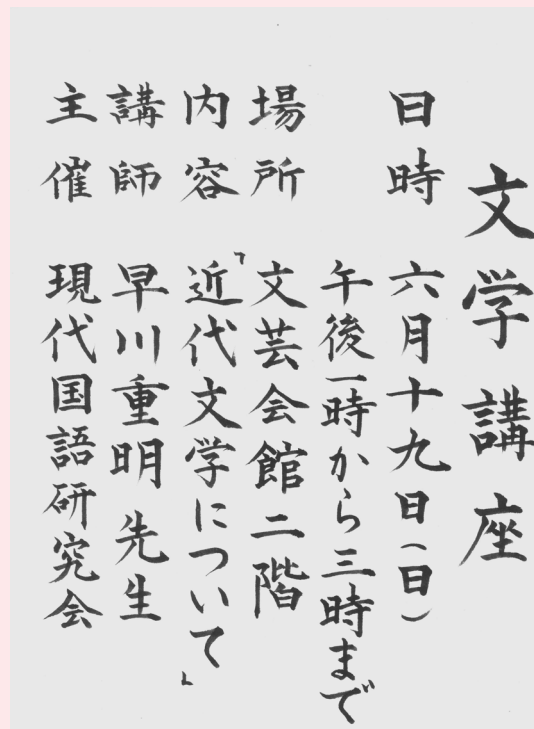
ここに要注意!

## 規定違反や減点の例

毛筆以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

下書きや目印などをして書いた場合、規定違反となります。

指定された書体以外で書いた場合、規定違反となります。



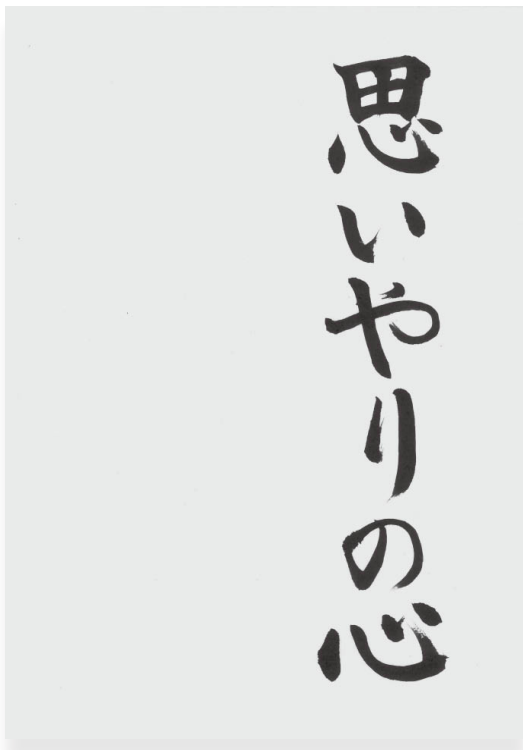
半紙を横にして書いた場合、規定違反となります。

文字を横書きで書いた場合、規定違反となります。

## 「掲示」で求める技能と対象

### 解答例

参考例：4級第4問



### 求める技能

3級の「掲示」の問題では、適切な書体、字形、構成で掲示を書くことができているのかが求められます。

用筆や運筆を正確にし、文字を正しく、整えて、美しく書きましょう。また、行間や字間を適切に取り、墨の濃度にも注意しましょう。

4級の「掲示（一行）」の問題では、簡単な掲示を正しく、効果的に書くことができているのかが求められます。

漢字と平仮名の大きさを変えて、正しく整えて、行が曲がらないように書きましょう。また、やや離れたところからでも、読みやすく、認識しやすい字で書きましょう。

### 対象級位

	出題	字数	書体
1級	×		出題はありません
準1級	第6問	数行	漢字は楷書、または楷書に近い行書
2級	第6問	数行	漢字は楷書、または楷書に近い行書
準2級	第6問	数行	漢字は楷書、または楷書に近い行書
3級	第6問	10字程度	漢字は楷書、または楷書に近い行書
4級	第4問	5～6字程度	漢字は楷書
5級	×		出題はありません
6級	×		出題はありません

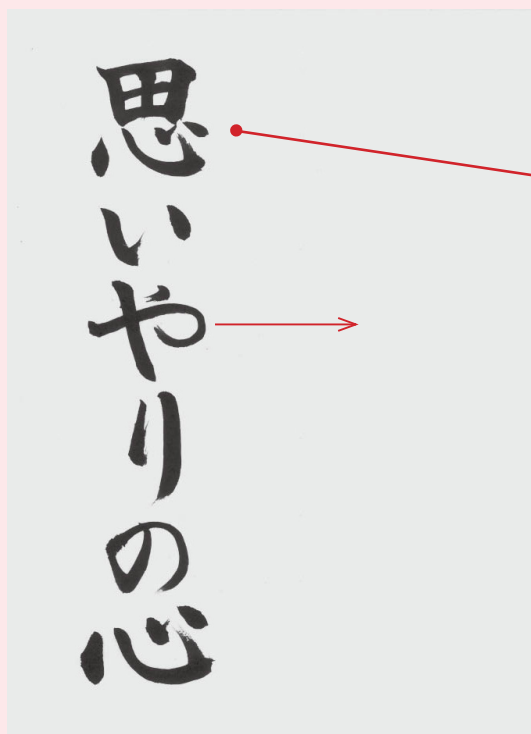
ココに要注意!

### 規定違反や減点の例

毛筆以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

下書きや目印などをして書いた場合、規定違反となります。

指定された書体以外で書いた場合、規定違反となります。



二行で書いていない場合、規定違反となります。(3級)

半紙の右半分に行で書いていない場合、規定違反となります。(4級)

誤字や脱字がある場合、規定違反となります。(4級)